

平成28年10月25日

ブロックチェーン技術等を活用した国内外為替一元化検討に関する コンソーシアムへの参加について

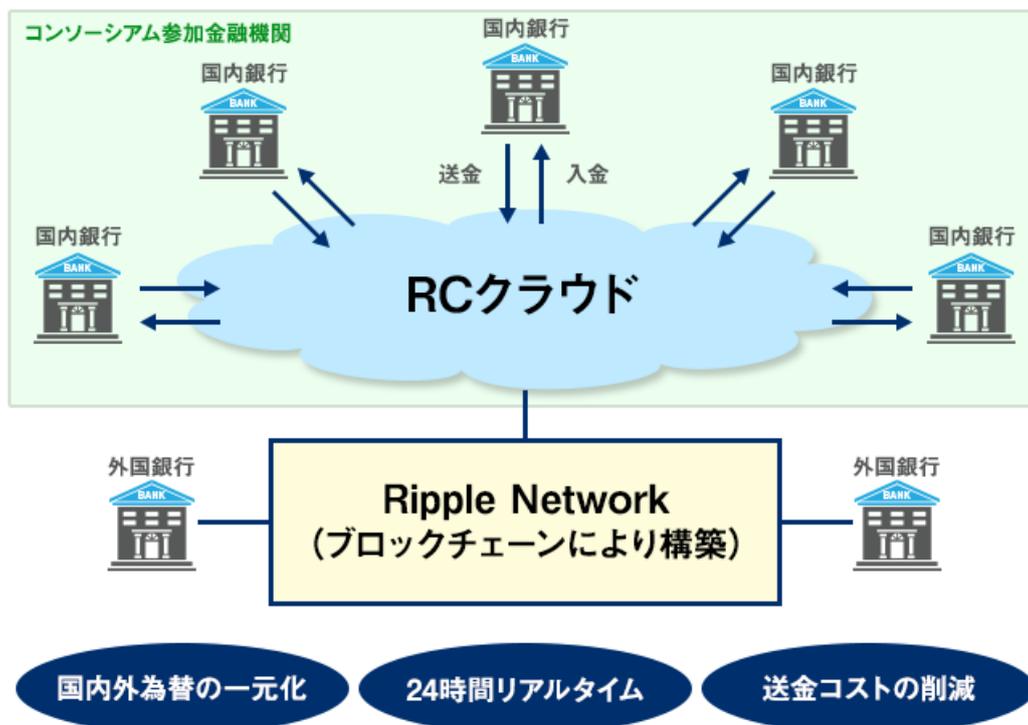
武蔵野銀行（頭取 加藤喜久雄）は、決済分野における新たな取組みとして、SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：北尾吉孝）及びSBI Ripple Asia株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：沖田貴史）が事務局を務める「国内外為替の一元化検討に関するコンソーシアム」に発足メンバーとして参加することで合意いたしましたのでお知らせします。

ブロックチェーン技術は、金融機関システムの安定性を向上させつつ、より柔軟で効率的なシステム構築を実現する可能性を秘めた「フィンテック」の中核となる革新的な技術であり、当行は本コンソーシアムへの参加を通じ、本技術の国内外為替業務への活用について技術・運用の両面で検討を行ってまいります。

当行は今後も、お客さまの多様なニーズにお応えする最適なサービスの提供に向け「フィンテック」の取組みを強化してまいります。

以上

＜ご参考＞ブロックチェーン技術等を活用した国内外為替一元化のイメージ



報道機関からのお問い合わせ先
営業統括部 磯中 野崎
TEL (048) 641 - 6111 (代) 内線 2401 2408

